

「画像センシング展 2022」に出展しました

2022 年 6 月 8 日(水)～6 月 10 日(金)にパシフィコ横浜にて開催された「画像センシング展 2022」にて企業出展を行いました。ブースへ足を運んでくださった方々に感謝申し上げます。ブースでは、ISP 独自技術を用いた AI ソリューションとして、以下を展示しました。

- ・ 製造業向け AI 外観検査ソフトウェア『gLupe』
- ・ ひび割れ検出 AI『ひびここ』
- ・ 小型・軽量の AI ユニット『ISP edgeAI』



当日の出展ブースの様子です。連日多くの方にご来訪いただきました！

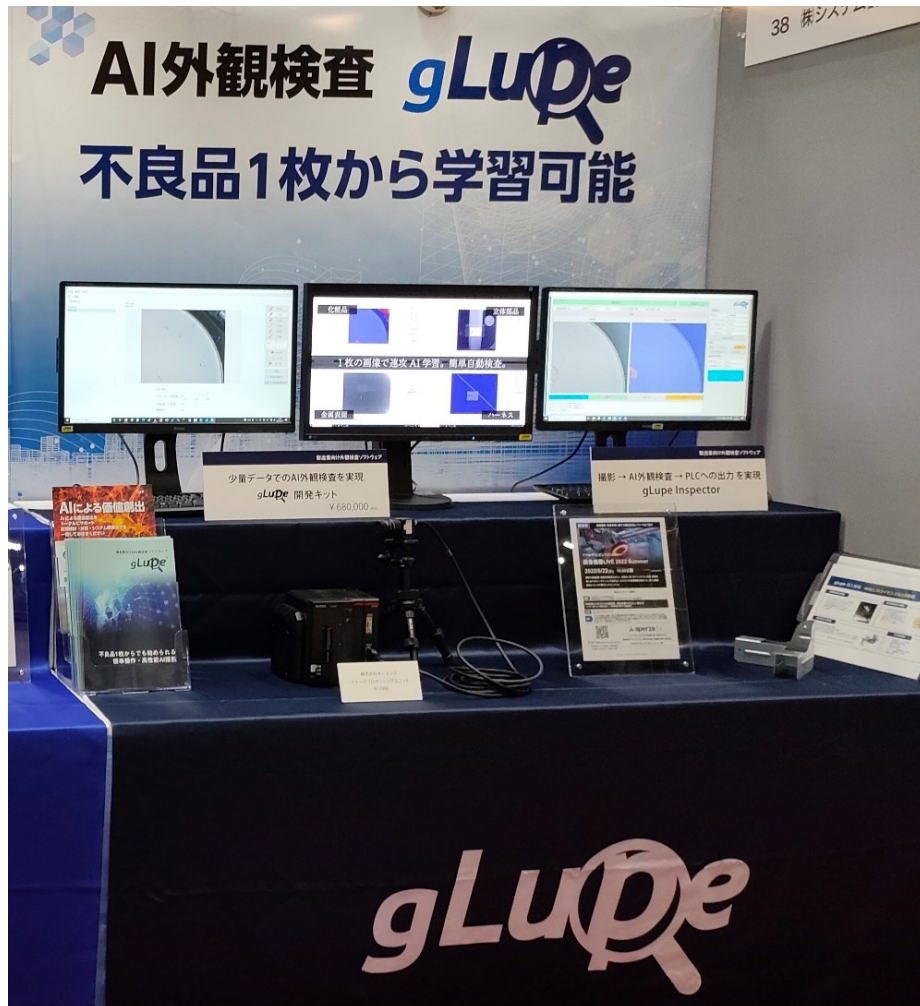


出展ブース

● 製造業向け外観検査ソフトウェア『gLupe』

AI 外観検査ソフトウェア「gLupe」を展示しました。「gLupe」は不良品の画像を 1 枚から学習を行うことができ、直感的に操作できることが特徴です。

当日は、その場で学習し検査を行うデモを行いました。右のモニタはその様子です。製品の欠け状態が赤色で検出されています。

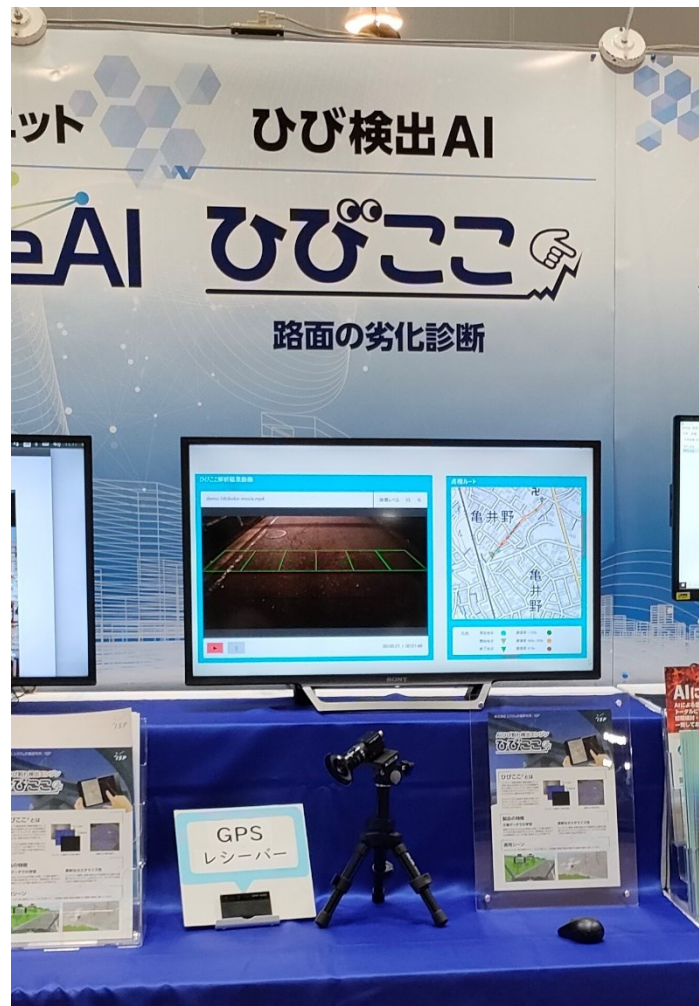


真ん中のモニタは紹介動画、左右のモニタは実際のデモです。

● ひび割れ検出 AI ひびここ

ISP の「ひびここ」は、コンクリート構造物等の撮影画像から、ひび割れを検出する AI 学習型のソフトウェアです。

ブースでは、「ひびここ」で路面のひび割れ状態診断を行った結果を可視化するビューアアプリを展示しました。このアプリでは、車内からカメラで道路を撮影した動画を解析し、GPS 情報と照らし合わせて地図上でその道路の状態を確認できます。



動画を解析し、道路のひびを検出します。

実際に撮影で使ったカメラと GPS レシーバーも展示しました。

● 小型・軽量の AI ユニット『ISP edgeAI』

従来手法では実現が困難な業務自動化をエッジ AI で実現します。深層学習・画像処理技術を活用し、ルール化しにくいノウハウをコンパクトなハードウェアに封じ込め、現場運用と共に育つシステムを構築できます。

ブースでは、ISP edgeAI によるリアルタイム人流解析プログラムを展示しました。USB カメラカメラをブースに設置し、ブースの前を横切る通行人のカウントや、ブースの前に滞在する人を検出するデモを行いました。



人流解析の様子です。
人が認識されて四角で囲まれています。

● 関連リンク

- ・ 画像センシング展 2022 公式サイト
<https://www.adcom-media.co.jp/iss/>
- ・ システム計画研究所 人工知能事業 プロダクト・サービス
<https://www.isp.co.jp/products/ai/>
- ・ 製造業向け外観検査ソフトウェア『gLupe』製品サイト
<https://glupe.jp/>
- ・ ひび割れ検出エンジン『ひびここ』製品サイト
<https://www.hibikoko.com/>
- ・ プレスリリース：AI により回転すし会計の自動化を実現
<https://www.isp.co.jp/archives/NewsRelease-isp-20201202.pdf>

■ 本件に関するお問い合わせ先

展示物、出展内容に関するお問い合わせは、以下より受け付けております。

Tel : 03-4589-0232

Mail : ai-contact@isp.co.jp